

○経過報告（2022 年度活動報告）

（下越地協）

意見）県北豪雨災害のボランティア活動について、暑い中、4 日間で 131 名のボランティアにお越しいただいたことに、下越地協として御礼を申し上げる。現地はまだ復旧したとは言えず、これから寒い季節を迎えるにあたり、本格的な復旧が望まれる。復旧活動はここで終わりではなく、皆さまには状況を今後も見守り続けていただきたい。

○第 1 号議案（2023 年度活動計画）

（自治労）

意見）県央地域の医療再編の課題について県知事に要請（2022. 10. 25）して頂き感謝する。自治労（厚生連）としても、現場の実態（雇用の問題、転籍に関わる労働条件の低下を懸念）を、直接知事に伝えることができた。組合としても雇用と処遇について取り組みを進めていく。引き続きよろしくお願ひしたい。

回答）連合新潟としても県内の医療再編に関わる重要な部分であると捉えている。県内病床数も注視する必要がある。11 月 12 日には医療部門連絡会を開催する。県議、国会議員も交え新潟県の現状も伝えながら、新潟で暮らす人が医療から溢れないよう、提供する人達がキッチリと働けるよう状況をどう作るべきか、現場から発信していきたいと考える。

意見）組織拡大プランについて・・・厚生連は県内に 15 の病院があり、それぞれに労働組合組織がある。9 年前第 2 組合が結成された後、第 3 組合も立ちあがった。現在病院には 3 つの組合があり、競合組織となっている。新入職員の組合加入活動の状況だが、他組合は、組合費は安い、活動しなくて良い、役員はやらなくても良いなどの方法で組織拡大を行っている。働く組合員が困らないように組合組織は大切であり、私たちとしても組織拡大、組織強化は重要だと認識しているが、うまく進んでいない。連合加盟の各組合構成員のご家族、友人、知人に厚生連病院で働いている方がいらしたら、厚生連労働組合への加入、紹介をお願いしたい。

回答）本来の労働組合の活動の在り方が、どうあるべきか皆さんと共有していくことが拡大につながると思う。拡大プランの中でも、地域協議会でも様々な情報を共有している。この中では、構成組織を超えた情報の共有も行っており、その中で組織拡大につなげていきたい。

以上